

《 雷 門 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：11月8日（月） 午前10時から（会 場：生涯学習センター）

◇広報のポスティングについて

質問	回答	対応
<p>緊急事態宣言発令に伴い、「広報たいとう」・「区議会だより」はポスティング業者による委託配布となりました。</p> <p>町会それぞれ事情があると思いますが、役員も高齢化により部数の仕分け等に時間がとられる場合があります。区政情報周知配布のみだと、手間もだいぶ軽減されます。</p> <p>今後、町会により、「広報たいとう」・「区議会だより」の業者によるポスティングへの選択ができるシステムへの移行を検討していただけないでしょうか。</p>	<p>配布方法については、区内各地区の諸事情をよく把握されている各地区町会連合会への委託が最も適していると考えていますが、世帯数が年々増加しているため、配布部数も増えており、町会の皆さまの作業量も増えていることは認識しています。</p> <p>今回いただいたご提案については、どのような配布形態が良いのか、今後検討してまいります。</p> <p>※令和3年12月、全町会を対象に配布形態意向調査を行い、令和4年度から一部の町会で業者によるポスティングを実施します。 (広報課)</p>	☆

◇4階建以上の建物の規制について

質問	回答	対応
<p>近年、町内では4階建以上の高層建物が林立してきている状態です。高層建物は昔ながらの向う三軒両隣りのお付き合いを失わせ、温かい人情交流が悪くなり、淋しい状況となっています。</p> <p>町の中は、日照はもとより、空もなくなり、冷たいコンクリートジャングルの様相となり、住みづらく、このままでは明るい町の発展は望めません。</p> <p>なお、高層建物の住民は町会活動に無関心の方が多いのが現状です。特に賃貸マンションの規制は厳しくしてください。道路幅7m以下の沿道では、4階建以上の建物の規制をお願いします。</p>	<p>「建築基準法」の基準内で、建築可能な建物を区においてさらに制限することは難しいですが、地域の皆さまでまちづくり協議会などを作り、勉強会などは開いています。</p> <p>また、マンション等の居住者の町会加入や活動への理解に関しても課題があると認識しています。区では10戸以上のマンションを建築する際に、「集合住宅の建築及び管理に関する条例」に基づき、入居者の町会加入について町会と事前に協議をするよう事業者に対して依頼しています。さらに、今年度は防災ワークショップの開催等、町会と集合住宅の共助に向けた取り組みを行っています。</p> <p>今後も区民の皆さまが暮らしやすいまちづくりに取り組んでまいります。</p>	<p>△</p>

◇隅田公園内及び周辺の管理について

質問	回答	対応
<p>昨年に続いて引続きのお願いとなります。</p> <p>隅田公園水上バス横の美術作品周辺に多くの路上生活者が寝泊まりしています。若い方も見られ、火を使い調理をしたり、水上バスのトイレを使用して体を洗ったりしています。公園の管理、衛生上の問題もあり、区民が迷惑していますので、人権の問題もあるとは思いますが、区としての対応をお願いします。</p> <p>また、その場所の下側に、リースの自転車を置く駐輪場を計画されているとのことですが、現在は違法自転車が多く停められています。路上生活者の対策、違法自転車の撤去等の対策をした上で、駐輪場についてお話いただきたいと思えます。</p>	<p>区では月4回の特別清掃を行い、不衛生な利用に対する指導を行っています。さらに、月2回の割合で隅田公園一帯の巡回を行い、路上生活されている方に対して地域生活への移行を促しています。</p> <p>今後も特別清掃による不衛生・不適切利用に対する指導や、路上生活されている方に対して巡回相談を行ってまいります。</p> <p>助六夢通り沿いの公園敷地内へのシェアサイクルポートの設置については、改めて会長にご相談させていただきます。なお、今年8月に花川戸公園内の通路に設置したところ、放置自転車が減少しました。隅田公園周辺の対策にも効果があると考えています。</p> <p>※令和3年12月、会長にシェアサイクルポートの設置について経緯を説明し、ご要望等をお聞きしました。（交通対策課）</p>	<p>○</p>

◇コロナ対策について

質問	回答	対応
<p>現在、医療従事者・関係者各位のご尽力並びに国民のご協力により、感染者数が減少傾向にあり、緊急事態宣言も解除されました。</p> <p>しかし、収束したわけではなく、油断は禁物であり、冬場には第6波の襲来も懸念されます。</p> <p>近辺の関係者にもコロナによる死亡者が数名おり、その危険度、怖さを実感しています。こうした中、コロナ対策の基本的な部分は国が行いますが、各地方自治体により、対策に温度差が見受けられます。しかし、好対策の地区への移住は現実的でない以上、居住地の自治体に託すしかありません。今後の台東区のコロナ対策に期待する次第です。</p>	<p>現在、新型コロナウイルス感染者数が減少してきているのは、区民の皆さま、下谷・浅草両医師会、病院関係者、事業者の方々のご協力のおかげです。</p> <p>区では、医療体制の拡充や自宅療養者に対する支援など、国や都とも連携を図りながら必要な取り組みを実施してまいりました。</p> <p>ワクチン接種に関しては、現在、懸念される第6波に備えるため、3回目接種の準備を整えています。</p> <p>今後も医療機関等の関係機関と連携を図りながら、区として必要な準備・周知を行い、皆さまが安心して暮らしていけるよう取り組んでまいります。</p>	<p>—</p>